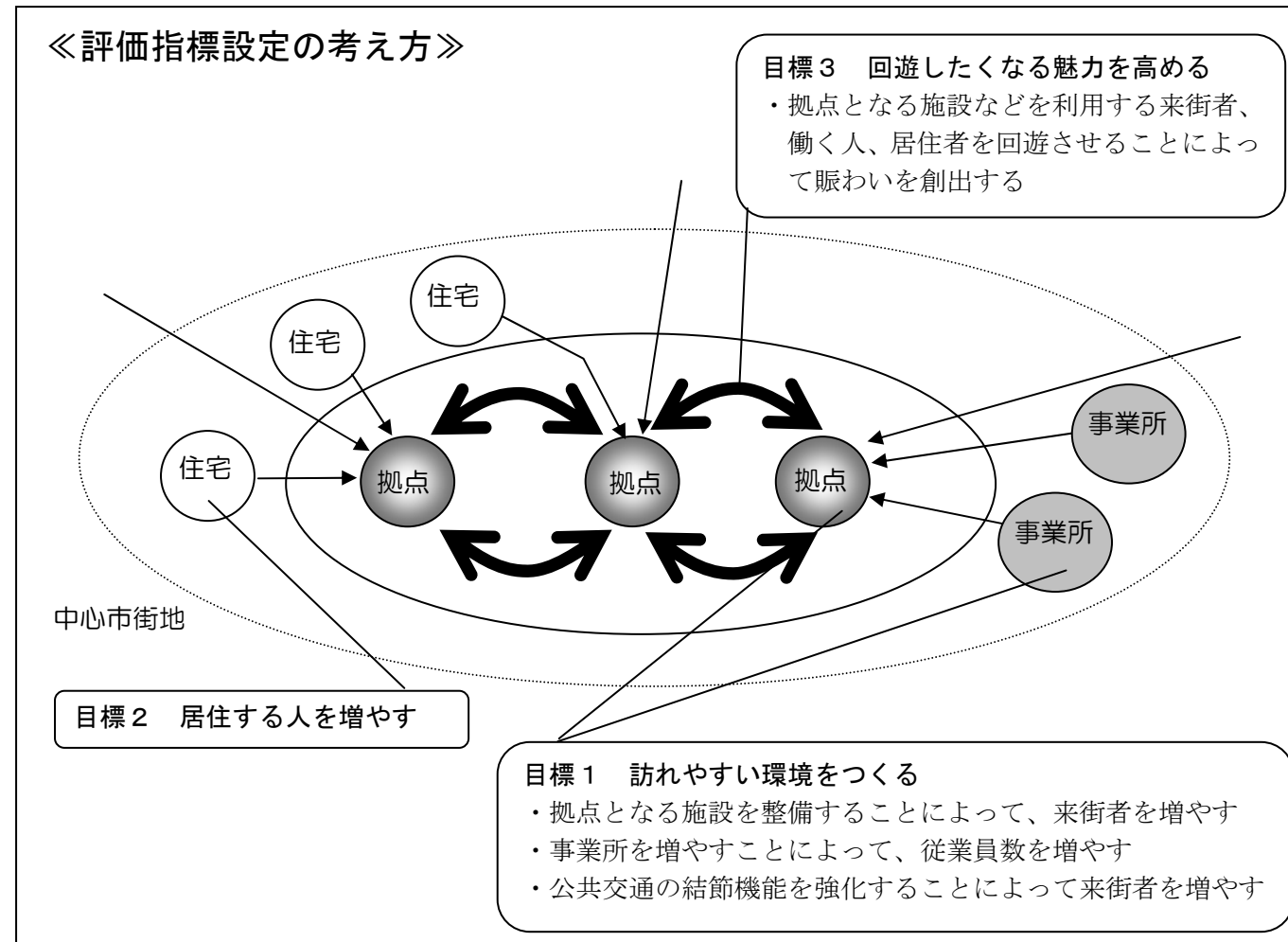


資料2 目標及び評価指標の考え方と目標とする数値の設定について

1. 3つの目標の関連性と評価指標の考え方について

- ・本計画では中心市街地を活性化していくために、活性化していくための目標の3本柱を設定しました（第3回策定委員会 資料参照）。本計画ではさらに、その目標の達成状況を数値面からの確に把握できるように定量的な評価指標を設定します。
- ・評価指標については、目標の3本柱の趣旨にそった形で設定する必要があり、下図のような関連性のもとに設定します。



《評価指標》

目標1に対応する評価指標
①主要拠点施設利用者数(休日)
②公共交通機関乗車数(鉄道)

目標2に対応する評価指標
・居住人口

目標3に対応する評価指標
・歩行者通行量(休日)

2. 評価指標および数値目標について

- ・左記で設定した評価指標に基づいて、活性化していくための具体的な数値目標を設定します。
- ・設定にあたっては、本計画の上位計画である第5次福井市総合計画における数値目標を基本に設定します。
- ・また、中心市街地の活性化の状況を多面的に把握していくために、数値目標設定のための評価指標だけでなく、管理していく指標を別途設定します。

表 評価指標について

目 標	目標1 訪れやすい環境をつくる	目標2 居住する人を増やす	目標3 回遊したくなる魅力を高める
評価指標	①主要拠点施設利用者数(休日) (市等調査) ②公共交通機関乗車数(鉄道) (市等調査)	・居住人口 (住民基本台帳)	・歩行者通行量(休日) (まちづくり福井調査)
数値目標	①27,500人/日 H17数値の63%増 ②14,250人/日 H17数値の5%増 (目標年次:H23)	5,260人 H17年数値の1割増 (目標年次:H23)	27,300人/日 (4地点合計) H17年数値の2割増 (目標年次:H23)
中心市街地の状況 (基準年の状況)	①H17:16,910人/日 ②H17:13,573人/日	・H17:4,776人	・H17:22,753人/日
他に管理していく指標	・事業所数、従業者数 ・主要宿泊施設宿泊者数 ・イベント、コンベンション参加者数	・住宅着工戸数(戸建、共同住宅) ・年代別人口 ・転入、転出者数	・年間小売販売額 ・売場面積、店舗数 ・空き店舗数

※目標2、3の目標数値は、第5次福井市総合計画における目標値を基本に設定

※目標3について、本計画では歩行者動線軸を基点に賑わいを創出していくことを位置付けていることから、関連4地点の合計値の2割増を目標数値とした(総合計画では10地点合計)。